



N3PLUS

為替・株式市場

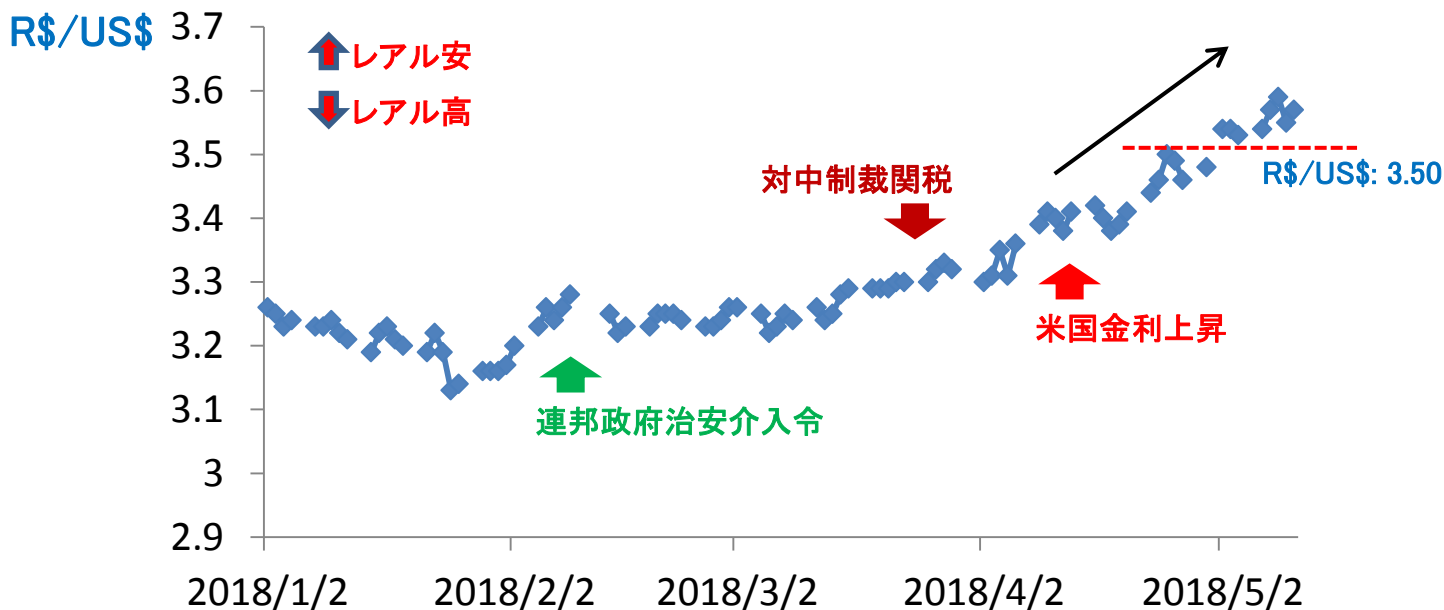
R-039:20180514

ブラジルレポート

	5月09日	5月10日	5月11日	17年末	16年末	15年末	14年末	13年末
為替レート(R\$/US\$)	3.59	3.55	3.57	3.30	3.25	3.96	2.65	2.34
株価【BOVESPA】(ポイント)	84,265	85,861	85,220	76,402	60,227	43,350	50,007	51,507

ブラジル・リアル通貨の動向

・4月以降、リアル通貨が米ドルに対して更に下落している。



- ・米国金利の上昇に伴い、リアル売り/ドル買いが促進し、R\$/US\$は3.50台水準に突入。
- ・更に、米国のイラン核合意からの離脱発表による原油高騰→米金利上昇懸念にて、先週R\$/US\$が一時3.60台まで下落する事態が起きた。
- ・今回のリアル安は一時的なスぺキュレーションではなく、米国金利上昇に伴う新しい為替水準に移行したものと市場は見ている。当面、3.50の水準でバランスを取ると考えられている。
- ・勿論、バランスは海外シナリオの要因に左右されるが、政治的テンション並びに株価、金利も落ち着く傾向にある。更に、ブラジルは約3,800億ドルの外貨準備高を保有。
- ・今年の大統領選挙の流れが大きく影響する。R\$/US\$: 3.00あるいは4.00に移行させる決定要因になりかねない。財政改革の実行の可能性が重要ポイント。
(8月～9月に大きく動くかも)

直近の注目点

- ・ブラジル中央銀行・金融政策委員会が5月16日に開催される。政策金利が6.50%→6.25%へ引下げが期待されている。
- ・お隣、アルゼンチンのペソ通貨安と金利の上昇の動向に注意が必要。ブラジルの輸出に影響する。特にブラジルで生産されている自動車の約15%はアルゼンチンに輸出されている。